



# やかげの

岡山県矢掛町 農産物ガイド

# 農産物

でえれえうめ~でえ!



# やかげの お米

小田川とその支流である美山川に開けた矢掛町は、水源にも恵まれて稲作が盛んです。主食米では、味・つや・香りが良く年間を通して安定した品質を保ちやすいといわれる「ヒノヒカリ」を中心に、「コシヒカリ」「アキタコマチ」などの人気品種が生産され出荷されています。



# 豊かな自然の恵みたっぷり！

緑豊かな山々に清流が流れる美しい自然と、旧山陽道の宿場町として栄えた歴史をもつ矢掛町。

# やかげの 果物

矢掛町は、温暖で晴れの日が多く、太陽の恵みたっぷりのフルーツがいっぱい。人気品種や岡山特産の品種が揃う梨やぶどうをはじめ、イチゴも出荷しています。また、小田地区山ノ上は標高が高く常に霧の上に柿を干すことができるため干し柿作りが盛んでやかげの特産品になっています。



ロザリオ・ピアンコ



章姫

干し柿

あたご梨

新高梨

ヒロハンブルグ



# やかげの 野菜

特産品のアスパラガス、リーキ（西洋ネギ）、ジャンボにんにく、自然薯をはじめ、なばな、キャベツ、キュウリ、ズッキーニ、タマネギ、バターナッツ（かぼちゃ）などが出荷されています。また、直売所では、季節ごとに新鮮でおいしい野菜がたくさん揃っています。



# やかげ“自慢”の農産物

そこで生まれる農産物は、自然の恵みと人の愛情がたっぷりと詰まっています。

# やかげの 花

お盆やお彼岸を中心に出荷される小菊をはじめ、お祝いごとや花束に多く使われるラークスパーなどを中心に生産されています。直売所では、それぞれの生産農家が丹精込めて育てたバラや山野草をはじめ、季節の花が色とりどりに並んでいます。



# やかげのお米

温暖で晴れの日が多く、台風などの災害も少ない矢掛町。  
稲作に恵まれた自然条件のなかで、  
やかげのお米はすくすくと育っています。



“おいしい山と川が育てた  
おいしいお米”。



## 小田川の清流で育った、安全・安心でおいしいお米を届ける

実りの季節、小田川沿いの田んぼには“黄金色の海”が広がっていました。

参勤交代の行列が行き交った旧山陽道沿いを流れる小田川と、その支流である美山川。この土地のお米は、その清流で育っています。良食味品種である「ヒノヒカリ」「コシヒカリ」「アケボノ」「きぬむすめ」などの主食米を中心に作付けされています。

矢掛町内には、高妻営農組合・矢掛スマートアグリ・中営農組合・矢神毎戸営農組合の4つの農事組合法人があり、地域の米作りを支えています。その中の農事組合法人矢神毎戸営農組合の組合長、高月周次郎さんは、黄金色に染まった田ん

ぼを見渡しながらかけてくれました。

「農薬の使用は最小限にして、有機肥料を投入し、安全でおいしいお米作りを心掛けています」。

有機肥料を投入して育てたお米は、消費者から「甘みが増す」と好評をいただいているそうです。

同組合の米は、単一品種の「銘柄米」として販売され、安全・安心でおいしいお米として人気を集めています。



やかげのお米は直売所でも大人気

農事組合法人矢神毎戸営農組合  
組合長

高月周次郎さん



農事組合法人矢神毎戸営農組合は、平成25年5月に参加農家44戸で誕生した集落営農法人。水稻を中心に、裏作としてタマネギ、大麦、また黒大豆、キャベツなどの野菜も生産しています。生産効率の向上や農地保全に取り組み、さらには後継者の育成をめざしています。

## 栽培カレンダー

作物名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水稻			播種 育苗	田植	生育期間 水管理・防除等			収穫					
アスパラガス	1年目	土づくり等		定植						株焼却		土づくり等	
	2年目～	収穫		立茎	収穫								

# やかげの 野菜

太陽と豊かな自然に育まれた、  
味と栄養が自慢です。



大阪などにも出荷されるアスパラガスをはじめ、リーキ（西洋ネギ）、ジャンボにんにく、自然薯など特色ある野菜が生産されています。

## 栄養価が高く、人気の野菜がいっぱい

矢掛町ならではの特産品を認定する「矢掛町ブランド」には、「アスパラガス」をはじめ「リーキ」「ジャンボにんにく」「自然薯」などの野菜があります。

アスパラガスの栽培は昭和60年ごろから始まり、JA・矢掛町・農業普及指導センターがバックアップし栽培を推進しました。現在では生産農家38戸（矢掛町内）で作付面積430aとなり、岡山、倉敷、大阪の市場へ出荷されています。アスパラガスはビタミンや食物繊維、βカロテン、カルシウム、鉄などが多く含まれるほか、アスパラギン酸やルチン酸、亜鉛などのミネラル類、機能性成分「ルチン」「グルタチオン」など多くの栄養を含む緑黄色野菜として健康面でも注目を集めています。矢掛のアスパラガスは瑞々しくて非常に柔



かいのが特徴で、プロの料理人の方からも高い評価をいただいています。

岡山県の新たな特産品として注目されているリーキは、地中海沿岸原産のネギの仲間で、ヨーロッパでは冬場に欠かせない野菜です。ネギ独特の臭みが無く、加熱することで甘味が増すことから、日本でも人気が高まっています。ジャンボにんにくはこのリーキの仲間で、無臭にんにくとも呼ばれるように、刺激が少なくマイルドで、多彩な料理に利用されます。

日本原産の野生種である自然薯も栄養価が高く、人気を集めています。矢掛町の直売所には地元で育った四季折々の野菜がたくさん並んでいます。



リーキ圃場

作物名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
リーキ	作期①		播種		定植		土寄	土寄	土寄		収穫		
	作期②		播種		定植		土寄	土寄	土寄		収穫		
自然薯		定植・土寄								収穫			定植
ズッキーニ		播種	定植		収穫								

# やかげの 果物



矢掛町では古くから果物の生産が盛んに行われてきました。近年は消費者の嗜好に合わせて、新しい品種に積極的に取り組んでいます。

太陽と長年の研究から生まれる、  
甘さいっぱい  
のフルーツ。

## 梨・ぶどうを中心に、 おいしさで高い評価を得る

矢掛町の果物の生産は、梨、ぶどうを中心に行われています。

梨の生産の歴史は古く、明治の末期から導入され、大正の初期には、晩三吉梨と二十世紀梨の栽培が主力となって、本格的に生産が始まりました。JA倉敷かさやの梨部会長・古城賢徳さんは「現在では、『幸水梨』『豊水梨』を主とした栽培に成功し、早生種の梨の産地としては岡山県でも有数の産地として広く知られています」と言います。矢掛町の梨は、温暖な気候条件に恵まれ、糖度は12度前後まで上がり、甘味の強い上品な梨として評価を得ています。出荷の時期は、幸水梨が

8月上旬～8月下旬、豊水梨が9月上旬～9月下旬、その後、新高梨、あたご梨、晩三吉梨と12月下旬頃まで続きます。

ぶどうは、「ピオーネ」「ロザリオ・ピアンコ」「ベリーA」を主品目として、「オーロラブラック」「藤稔」「瀬戸ジャイアンツ」など多彩な品種が栽培されています。特に、ロザリオ・ピアンコは「マスカットオブアレキサンドリア」に中国種のブドウを交配して作られた新しい品種で、上品な香りと抜群の糖度で年々人気上昇中です。

他の特産品では、イチゴ(品種名「章姫」など)や干し柿があります。特に、標高200～250mの小田地区山ノ上で生産される干し柿は、日本国内はもとより海外にも出荷され、最高級品の干し柿として高い評価を受けています。



JA倉敷かさや 梨部会長  
古城賢徳さん

「早生栽培をして肥沃な表土を流失させず、施肥は樹の周りを放射状に掘り、堆肥など施しています。根を深くして、乾燥防止に努めることで、おいしい果物ができるのです」。



## 栽培カレンダー

作物名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幸水梨 豊水梨	摘蕾 摘花 受粉		摘果	袋掛		幸水収穫	豊水収穫 礼肥		基肥			剪定
新高梨 あたご梨	摘蕾 摘花 受粉		摘果	袋掛			新高収穫		あたご収穫 基肥		剪定	
オーロラブラック		摘穂	摘心	GA処理 GA処理	袋掛		収穫 礼肥 基肥				剪定	
ベリーA ニューベリーA		摘穂	摘心	GA処理 GA処理	袋掛		収穫 礼肥	基肥		剪定		
干し柿(西条柿)			防除	摘蕾・摘花				収穫	加工			

※GA処理：ジベレリン処理は種無しぶどうを生産するための行程。

# やかげの花

温暖で晴天率が高いという気候条件に恵まれた矢掛町では、小菊やラークスパーなど、市場で人気の高い花きの生産に取り組んでいます。

## 小菊、ラークスパーなど 人気の花きを生産

### 需要期に合わせて開花を調整

矢掛町の花きは、小菊とラークスパーを中心に生産されています。

小菊は、仏花用を中心に1年中需要がありますが、特にお盆、彼岸を中心に実需が高まります。矢掛町では、電照栽培の導入によって開花調整を行うなど、お盆の需要期に合わせた生産が行われています。



ラークスパーは、ブライダルブーケなどの“仕事花”として主役・脇役どちらにも使用される非常に人気の高い花で、岡山県が屈指の産地となっています。

また、規模は小さいですが、バラや山野草などを生産される方も多く、直売所では四季折々の花が販売されています。

### 栽培カレンダー

作物名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小菊		挿芽 定植	摘心 整枝			収穫	親株 挿芽	親株 定植				親株 摘心	
ラークスパー	作期①					播種	定植		収穫				
	作期②	収穫							播種	定植	摘心		収穫

皆さんも、ぜひ  
お立ち寄りください



## やかげで育った新鮮な農産物が毎日並び、 直売所に行こう！

国道486号沿いにある2つの直売所には、矢掛町で育った農産物がいっぱい並び、地元の方たちだけでなく、近隣の市町村からも定期的に訪れる方が多くいます。

人気のヒミツは、新鮮さとおいしさ。「生産者の方は、新鮮なうちに届けようと、朝早くから収穫し、お店に届けて来てくれます。また、農薬はできるだけ使わないように、手で虫をとったりと、一生懸命に育てています。おいしくて安全・安心、そして愛情がたっぷり入った野菜や果物ばかりです」(矢掛宿場の青空市「きらり」の岡田節子店長)。



#### JA倉敷かさや 矢掛宿場の青空市「きらり」

地元の新鮮な野菜・果物・花きや加工品、お弁当を取り揃え、魚介類・うどんのコーナーも隣接しています。

〒714-1224 岡山県小田郡矢掛町本堀1109-1

TEL 0866-82-5330

営業時間：9：00～16：00 定休日：年末年始

#### 水車の里フルーツピア 農産物直売所「トピア」

水車の里で育てた果物や野菜と地元の方が育てた野菜・果物・花などの販売や、矢掛町内の特産品を販売しています。

〒714-1211 岡山県小田郡矢掛町東三成1585-1

TEL：0866-84-0023

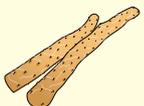
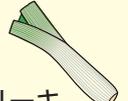
営業時間：8：30～16：30 定休日：年末年始

# 矢掛町 農産物マップ

それぞれの気候風土から生まれる「やかげのおいしい農作物」。地域ごとの主な名産品をご紹介します。



## 農産物収穫時期

 自然薯 1月中旬～2月下旬	 ラークスパー 3月下旬～4月中旬、 11月上旬～11月下旬	 アスパラガス 4月中旬～10月下旬	 ジャンボにんにく 5月上旬～6月下旬	 ズッキーニ 6月下旬～7月下旬	 小菊 8月上旬～8月中旬
 梨 8月上旬～12月下旬	 ぶどう 9月上旬～10月中旬	 キャベツ 11月中旬～6月中旬	 イチゴ 11月下旬～5月上旬	 干し柿 12月下旬～	 リーキ 12月下旬～3月下旬



お問い合わせ

岡山県 矢掛町

〒714-1297

岡山県小田郡矢掛町矢掛3018



0866-82-1010

矢掛町ホームページ

矢掛町

検索